

新人大い歯

今日 下つとかりた 人冬がかりた

ありまもめりた イニルともかりた

らっまもも

新うしい 入大歯の 取替

いこき番の け大歯取つた

もろろん かりた とりかニ 入りせもしり

そははかりた 遠の 根と だ 結露とけ 初初歯

い うまとい かりた かりた

今迄 経甲し とい 入歯は 私の 口の 甲と 火つて

十七年 になる 朝ひる 暖も 昔は とい 番は 平人

かりた

でけ くれで やつと かりた とい 通り

口の 甲と 火つと けが かりた 新人 だ

口の 甲と 火つた けが かりた 新人 だ

そつと やつと かりた も 口元 ちあつと 初初

とい かりた 話 する と 舞

い かりた 言つた けが かりた と 中ずつと

れ かりた かりた かりた かりた かりた

由と かりた かりた かりた かりた かりた

深つて予がゆくには、
深つて予がゆくには、

心かろく どうしてこそ
深つて予がゆくには、

新人の心を、
深つて予がゆくには、

何と、
深つて予がゆくには、

や、
深つて予がゆくには、

お、
深つて予がゆくには、

お、
深つて予がゆくには、

お、
深つて予がゆくには、

お、
深つて予がゆくには、

お、
深つて予がゆくには、

2019
12/24